

自分“通信簿”採点表

()内の数字は、昨年の採点結果です。

no.	評価科目	評価科目の内訳・詳細	点数	小計
1	基礎的能力 [20点]	基礎知識 (憲法・地方自治法・税制) [5点]	2.5 (2)	13 (8.5)
		予算・決算書の理解/評価 [5点]	3.5 (2.5)	
		政策立案 (調査・情報収集) [5点]	3 (1)	
		質問・説明・説得 [5点]	4 (3)	
2	行政チェック度 [20点]	町長の政策・予算案への評価姿勢 [5点]	3.5 (3)	14 (10)
		二元代表制に基づく町長との議論の有無 [5点]	3.5 (2.5)	
		町長部局・教育委員会執行部への監視 [5点]	3 (2.5)	
		改革・前向きな指向性 [5点]	4 (2)	
3	公約達成度 [15点]	公約の有無・内容の具体性 [5点]	2.5 (2.5)	7 (6)
		公約の達成努力 [5点]	3 (2.5)	
		公約の達成結果 [5点]	1.5 (1)	
4	議会報告 [15点]	議会個人報告会の開催 [5点]	1.5 (0.5)	7 (4.5)
		議会報告紙の発行 [5点]	3 (2)	
		SNS使用/ホームページ解説 [5点]	2.5 (2)	
5	議会内態度/姿勢 [10点]	欠席/遅刻/早退/離席/居眠り [5点]	4.5 (4.5)	8 (8)
		私語・野次・内職 [5点]	3.5 (3.5)	
6	行動力(フットワーク) [5点]	町民イベント・行事・会合等への積極的な参加 [5点]	4.5 (3.5)	4.5 (3.5)
7	特性 [5点]	民主度/市民感覚/市民目線 [5点]	4 (3.5)	4 (3.5)
8	好感度 [5点]	親しさ/清潔感/身嗜み/言葉遣い/明るさ [5点]	4 (4)	4 (4)
9	発言力 [5点]	議会内での発言力・影響力 [5点]	2.5 (2)	2.5 (2)
10	政務調査活動 [5点]	政務調査費の使途報告 [5点]	5 (5)	5 (5)
総合計点数 (100点満点)			69点 (55点)	

採点結果からみた分析

今回の結果ですが…、議員活動も3年目に入り、知識や経験値が増えた分、全体的には微増ですが、それぞれポイントアップしています。昨年、低評価だった項目1・2番は、徐々にですが、力をつけられてきていると思いますし、それなりに、調査・研究もして参りましたので、今後は、更にベースアップを図りたいと思っています。

次に、公約(マニフェスト)の達成度ですが…、実際の現場を見ながら、理想と現実の差が明確になっている部分もあり、今後、具体的に推し進めることが難しい項目も見えてきました。勿論、理想は理想として追求していかなければなりません、一度は立てた公約ですので、優先順位や修正をかけながら、引き続き達成に向けて努力を重ねたいと思います。

また、昨年の反省材料だった「発信力」を高めるとい部分では、タウンミーティングを開催、SNSを使つての情報発信も随時行って参りましたが、相変わらずホームページでの議会報告が成されていないことは、改める必要がありますし、最も反省すべき点だと思っています。町民の方からは、引き続き「定期的なタウンミーティング」のご要望を頂いておりますので、開催日が決まり次第ご案内させていただきます。

評価項目5番～10番に関しては、今年度も真摯に向き合い、実直に日々行動して参りましたので、パーフェクトとはいかないまでも、ある一定の評価は出来るものと判断させて頂きました。

今後の課題としては、引き続き発信力を高め、町民の方々と行政、各種団体、或いは町民同士のパイプ役として、その役目をしっかりと果たしていきたいと思つています。何が良くて何が駄目なのか、Q & Aを含め、自身のホームページ等でも発信していきます。

総合的には69点ということで、昨年より14ポイントアップしましたが、まだまだ納得のいく結果とはなりません。議員活動は決して点取り合戦ではありませんが、結果に拘り、来年の同時期には、80点を越えられる様に更なる努力を続けます。

石岡の実績 及び 議会本会議 一般質問

(H29年度質問3回)

Q:安全で安心なまちづくりについて

- ・消防団の待遇充実、本署との連携強化、スマホ対応の消火栓マップの構築と、災害発生メールのマップとの連動へ。
- ・イノシシ対策として、関連団体との情報交流及びケアの充実、住民への周知等の強化。
- ・国道道を含む道路整備の積極的な取り組み。
- ・長柄地区の公園の新設及び環境や景観の整備は?
- ・各自治会の防災力強化と、地域差を無くする施策は?

Q:行政の役割や町民サービスの充実について

- ・空き家を有効活用し、民泊施設確保への施策や、地域包括ケアの充実へ。
- ・待機児童数の増加に伴う新規保育所の新設及び新たな施策は?
- ・未病に特化した町からの提案や施策、理想的な睡眠への啓発は?
- ・地域や商店会活動との協働的な取り組みとその支援について。
- ・買い物難民対策及び“町循環型コミュニティバス”の運行手段について。

Q:葉山の環境について

- ・タバコに関するマナーアップとルール作りは?
- ・無電柱化の理想と現実について。(エリアを絞ったモデル事業は出来ないのか?)
- ・環境を守るための条例改正及び、景観条例の制定に向けた色彩計画の構築について。
- ・海岸でのBBQごみの対策とマナー向上について。

一般質問での町の回答

基本的に、一般質問で投げ掛けられる質問に関しては、その場で問題解決に至ったりはしません。しかし、質問の趣旨や要望はしっかりと受け止めて頂いておりますし、実際に、その後の検討、調査・研究を経て、実現出来た施策例も多々あります。昨年に引き続き、今回は、上段に記した通り、消防関連及びホームページのリニューアルが主な実績となります。勿論、私だけで成し得たものではなく、関連団体等の地道な作業や継続的な要望、或いは、長年検討する中で、タイミング良く実施に至ったものだと思います。引き続き頑張ります!!

マニフェストの進捗度

◎よく出来ている ○積極的に取り組んでいる △あまり進んでいない ×全く出来ていない

自然環境	親しめる自然、子どもたちが遊べる自然をベースに、里山・里海との共存共栄できる術を学び、未来につなげます。	○	行政	「前例がない」はダメ!! サービス日本一の役場になってもらえるよう働きかけます。	△
景観	葉山町には、建築の権限が殆どありません。新たな基準を創ること、行政と地域の一体化が鍵です。そのためのパイプ役になります。	△	議会	皆さんの「声」「想い」をダイレクトに反映させ、実りある話し合いの場に再生します。	○
空家対策	シェアオフィスや新たな商業施設として商いと雇用の活性化を図ります。	△	防災	今、来るかもしれない大地震や大型化する台風にも備え、今こそ実践訓練が必要です。防災に強いまちにします。	○
福祉	出産から看取りまで。命=生活=幸福感…それぞれにこだわって“実と心”がある福祉を目指します。	△	教育	葉山の子どもたちに多彩な刺激を!! 元気で博識なシニア世代、文化的な著名人を活かした「放課後寺子屋」を開設。	×
連携	多くのNPOや活動団体に積極的に参加し、横へのつながりのパイプ役になります。	◎	道路対策	段差のない歩道と、自転車専用レーンの整備を!! 町、県、国へ交渉し続けます。	△
地産地消	一次産業の支援と地産地消のプランを確立。葉山野菜や葉山魚貝をブランド化します。	×	交通対策	逗子駅周辺に、葉山町民専用自転車駐輪場を作り、健康的で且つECOな通勤スタイルをバックアップ出来るように努力します。	×

マニフェストの振り返り

その他のお約束として、「定期的な石岡NEWSの発行」⇒○ 「定期的なタウンミーティングの開催」⇒△ 「一切の政治献金は受け取らない」⇒◎ 「批判ではなく対案を考え提案する」⇒◎ 「町の営業マンでいます」⇒○ といったところでしょうか? 昨年の反省を踏まえ、少しずつではありますが、優先的に取り組んでいるものや、少し目先を変えて取り組んでいるものもあります。とは言え、×が付いている項目が本当に打つ手がないのか? 今一度確認しながら向き合ってみようと思つています。このマニフェストは、選挙に初出馬する際立てたものです。先にも述べた通り、議員として3年が経ち、理想と現実を垣間見る中で、時間を要するものや、方法論や筋道をしっかりと立てて動くべきものなど徐々に見えて参りました。継続性を持たすためにも、各分野ごとでしっかりと振り返りを行い、今後の課題抽出、整理をしていきたいと思つています。

Q:葉山の魅力アップについて

- ・東京オリンピック2020に向けた、町全体の気運醸成に伴う施策や“おもてなし”の提案。
- ・小学校での英語及びプログラミング教育の充実を。
- ・自治会や商店会活動との協働的な取り組みと、その支援策やサポートについて。

実績①消防力の強化

- ・消火栓を判別する黄枠線の補修工事の実現へ。
- ・葉山全町の消火栓ポイントを、スマホで即座に見えるように、Googleマップとリンクした地図に落とし込んで頂きました。いざと言う時の備えです。



消火栓を判別する黄枠

実績②町ホームページのリニューアル

- ・シンプルで判りやすく、スマホ等とのモバイル対応、情報をいち早く共有させるためにCMS化を導入した町HPのリニューアルと、“ごみ分別検索システム”の導入。⇒ごみ分別で悩んだら是非、検索してみてください。



便利になったHP検索画面